

図書館だより



平成25年11月15日(金)
栲原学園図書室 片岡 発行
11月号

児童のみなさんへ

秋も深まり、校庭の木の葉も色づいてきました。

11月は、旧暦(明治時代まで使われていた昔の暦)で「霜月」といいます。

寒い朝には透きとおった霜がみられるかもしれませんね。

そんな季節、あたたかくして読書はいかがですか？



とんち話がおもしろい



とんち話(機転がきいたうまい考えや知恵のおはなし)で有名な一休さん。11月21日は、禅宗の和尚さん、一休宗純が惜しまれて亡くなったとされる日です。日本には、一休さんや吉四六さん、曾呂利新左衛門など、知恵のある人たちのおもしろい話が伝えられています。

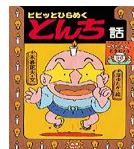
「世界の伝記 一休さん」 鎌田茂雄・監修

とんちで有名な一休さんは、幼いころから、きびしい修業をしたお坊さんでした。いつも弱い人の味方になって、信じる道をあゆみつけたのです。



「とんち話」 木暮正夫・文

昔から広くつたわりよく知られている日本の「とんち話」から、18話えらんでまとめています。一休さんや、日吉丸のお話もはっています。



仕事について考えてみよう



11月23日は、「勤労感謝の日」です。勤労(仕事をする事)を大切に、生産を祝い、国民がお互いに感謝し合う日として、1948年に国民の祝日となりました。昔、この日は、新嘗祭とよばれ、その年に収穫した米を神さまにそなえて、実りを祝う行事が行われていました。

「つるばら村のパン屋さん」 茂市久美子・作

くるみさんは、つるばら村で宅配のパン屋さんをしています。今日もたっぷり心をこめて、パンを焼いていると……。



「仕事の図鑑シリーズ」 あかね書房

この本では、なりたい自分を見つけるさまざまな仕事をしょうかいしています。全10巻まであわせると300種類の仕事のしょうかいや、インタビューがのっています。



ひつどく図書は進んでいますか??

1学期から取りこんでいるひつどく図書ですが、最近はかりる人がすくなくなっています。ひつどく図書にはどんな本があるか知らない人も、どんな本がおもしろいか分からない人も、まずは図書室にきてね! 図書支援員の片岡が相談にのります♪

目標達成にむけてがんばりましょう!!

